

年	組	番	氏名
---	---	---	----

1 山田さんは、友達に投げゴマを紹介するスピーチをします。「いろいろなコマの回し方」の本を読んでスピーチ原稿をつくり、グループでリハーサルをしました。次は、山田さんがリハーサルで実際に話した【スピーチ】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

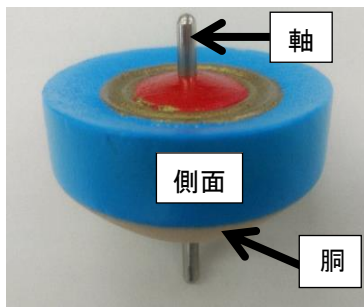
【スピーチ】

- 1 投げゴマは、コマの胴体にひもを巻き付け、投げて回して遊びます。★コマを回す実演①をする
- 2 ひもの巻き付け方を説明します。まず、ひもの端を投げゴマの軸に引っかけるために結び目を作り、その結び目を軸に引っかけてから側面を通って下に回します。次に、下側の軸にひもを二〜三回巻き付けた後、胴にしっかりと巻いていきます。★写真①を見せる
- 3 ひもを上手に巻くコツは、ひもが緩んだり外れたりしないように、上の軸の引っかけと下の軸のまき付けをきつめにして、徐々に力を緩めながら巻くことです。
- 4 ひもを巻き終わったら、中指と薬指、小指でひもの端をぎゅっとおさえ、人差し指と親指でコマをしっかりと握ります。★写真②を見せる
- 5 そして、膝を曲げながら腰を低くして構え、地面の近くからコマを投げ出します。コマを水平のまま着地させると、長い時間、回ります。★コマを回す実演②をする
- 6 うまく回せるようになったら、ひもからコマが離れる寸前にひもを少し引き戻すと、より強い回転が得られ、早く回るようになります。★コマを回す実演③をする

【写真②】



【写真①】



【石川さん】

ひもの巻き付け方の説明のときに写真①を見せていただけねど、分かりにくかったので、別の工夫を加えたらいいと思うよ。



【林さん】

コマを水平のまま着地させるために、どの方向に投げるかよいか、コツをもう少し詳しく説明したらいいと思うわ。

一 山田さんはスピーチの中で3回、コマを回す実演をしました。実演①と実演③の意図として最も適切なものを、1から5までの中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- 1 技が成功する実演と失敗する実演の動きの違いに気付いてもらうため。
- 2 説明したことと実演とを照らし合わせて理解してもらうため。
- 3 説明した内容に含まれていないことを実演によって知ってもらうため。
- 4 同じことを繰り返し実演することで、動きを印象づけるため。
- 5 コマ回しのイメージをもってもらい、説明を理解しやすくするため。

二 【石川さん】の意見を受けて、山田さんは、聞き手に分かりやすく説明するために、二通りの工夫へ A 写真を増やす ・ B 実演をする を考えました。あなたならAとBのどちらの工夫を選びますか。AかBのどちらかを選び、それを選んだ理由を書きなさい。

三 また、【林さん】の意見を受けて、山田さんは聞き手に分かりやすいように【スピーチ】の5段落の説明の後に、次の【本の一部】を参考に、さらに説明を加えることにしました。あなたならどのような内容を加えますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。なお、読み返して文章を直したときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

【本の一部】

「投げゴマ」を投げるときは、まず、体の向きを少し横向きに変え、膝ひざを曲げながら腰を落とし、なるべく地面の近くからコマを投げ出すことができるように低く構えます。体の正面にコマを持った手を構えて投げ出す形をつくった後、腕を少し後ろの方へ引きます。このとき、コマの軸をまっすぐに立てるのがポイントです。そして、手の傾きに気を付け、コマの軸の角度を変えないように、勢いよく投げ出します。上からたたきつけるのではなく、地面を滑らせるようにします。

条件1 【本の一部】を参考にして、「コマを水平のまま着地させるために、どのように投げるとよいのか」が分かるように書くこと。

条件2 「投げ出すときのコツは、」に続けて、五十字以上、七十字以内で書くこと（解答用紙に書かれている書き出しの字数を含みます。）。